
 <p>市長 村上 浩司</p>	<p>愛知県</p> <h1>あま市</h1>  <p>人・歴史・自然が綾なす セーフティー共創都市“あま”</p>	<p>【データ】※平成30年4月1日現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口：88,673人 ・世帯数：36,322世帯 ・面積：27.49km² ・市の花：ゆり ・市の木：ハナミズキ ・担当部署 市民生活部健康推進課 (052) 443-0005
---	---	--

●あま市の紹介

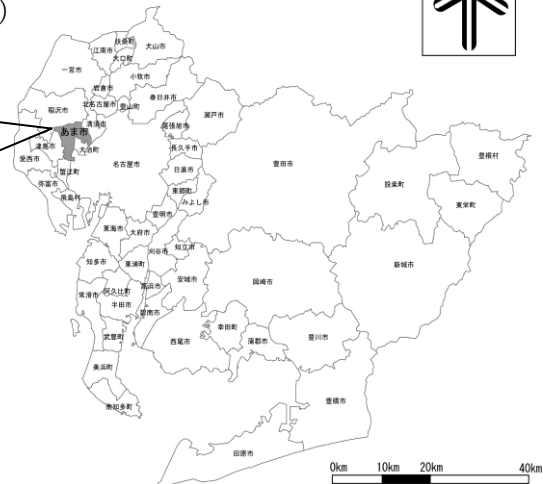
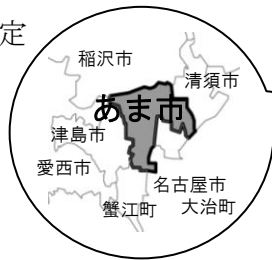
あま市は愛知県西部に位置し、広大な濃尾平野とそこを流れる河川の恩恵を受けて、近郊農業を中心に発展してきました。しかし、近年は名古屋市のベッドタウンとしても発展し、名古屋市中心部から公共交通機関で約15分という立地条件にありながら、田園風景と住宅地との調和がとれた景観豊かなまちを形成しています。

この地域の歴史は古く、市内からは弥生時代中期の遺跡も発掘されているほか、寺社や史跡が散在し、戦国時代に活躍した武将である蜂須賀小六正勝、福島正則をはじめ、7人もの大名を輩出したまちとして知られています。

また、市の伝統産業である「尾張七宝」（七宝焼）は、国の伝統的工芸品に指定されています。



あま市公認キャラクター
「あまえん坊」



●健康都市の取り組み

市では、まちづくりの指針として、「人・歴史・自然が綾なす セーフティー共創都市 “あま”」を掲げ、『“**勇健都市あま**” 未来へ動く！—今を生きる市民のため、未来を生きる若者のため—』を目標に政策を展開しています。

「勇健都市」・・・力強く健やかな、健康である都市という意味。あま市はこの目標実現のために、地域の協働による市民の健康増進、持続可能な地域社会を作るための地域の絆づくり、安全で魅力的な都市空間の構築を進めています。

●市の健康づくり

【ヘルスマイトの活動】

ヘルスマイトは、「野菜摂取量アップ」や「減塩」を市民に伝えながら、食を通じた健康づくり活動をしています。

健康福祉まつりでは、野菜を使ったおやつを試食提供や、家庭のみそ汁（持参）の塩分濃度測定を行う等、様々な世代に向けて食に関する情報を発信しています。

【健康づくりボランティア「生き生き推進隊」】

生き生き推進隊は、あま市の「健康づくり計画」を推進するためのサポーターとして、自分自身が元気になって、いろいろな人とつながりを持ち、元気のおすそ分けをしていこうと活動しています。これまでに、健康福祉まつりで、適正体重の重要性を啓発しレンジで簡単料理のレシピや活動紹介を行ってきました。平成30年度は、がん検診受診の啓発活動などを実施します。



【ウォーキンググループ】

市民のみなさんと行政が協働で作成した「健康ウォーキングマップ」に掲載されているウォーキングコース（全10コース）を、月1回のペースで歩いています。

【歯と口腔の健康づくりの取り組み】

歯と口腔の健康づくりのためにデンタルフロスの啓発を積極的に実施しています。平成29年度は健康まつりにおいて、200人以上に行いました。平成30年度は、より多くの方に啓発することができる仕組み作りに取り組めます。



【あま健康マイレージ事業】

あま市では、健康づくりに取り組む市民を応援するため、「あま健康マイレージ事業」を実施しています。健康診査の受診や市が実施するイベント・講座に参加することへポイントを付与し、景品に応募できるほか、市内の小中学校に交付金を交付しています。



【健康大使】

あま市では、市の公認キャラクター「あまえん坊」を「健康大使」に任命し、健康づくりに関するイベント参加やフェイスブックによる情報発信をとおして、市民の健康づくりの理解促進、意識高揚を図っています。



健康大使「あまえん坊」